

クラッチカバーセット (WET/ワイヤー式) 取扱説明書

製品番号 02-01-0156

適応車種 弊社製 GROM・MSX125/SF 用
スペシャルクラッチカバー TYPE-R 装着車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は上記適応車種専用部品です。上記以外の車両には取り付け出来ません。
- ◎当製品はWET クラッチ（湿式）仕様を主な用途として開発していますが、DRY クラッチ（乾式）仕様でも問題なく使用出来ます。
（以下、WET クラッチ仕様は“湿式”、DRY クラッチ仕様は“乾式”と表記します。）

～特 徴～

- ・軽くスムーズな操作を可能にするラック&ピニオン方式のワイヤー式クラッチカバーです。
- ・ショットブラストを施したアルミ鍛造製クラッチカバーを採用しています。
- ・弊社製スペシャルクラッチ TYPE-R 対応の湿式クラッチカバーです。
- ・クラッチ部をエンジンと別室にしているため、エンジンとクラッチに使用するエンジンオイルを違う仕様・粘度に分ける事が出来ます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
- 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

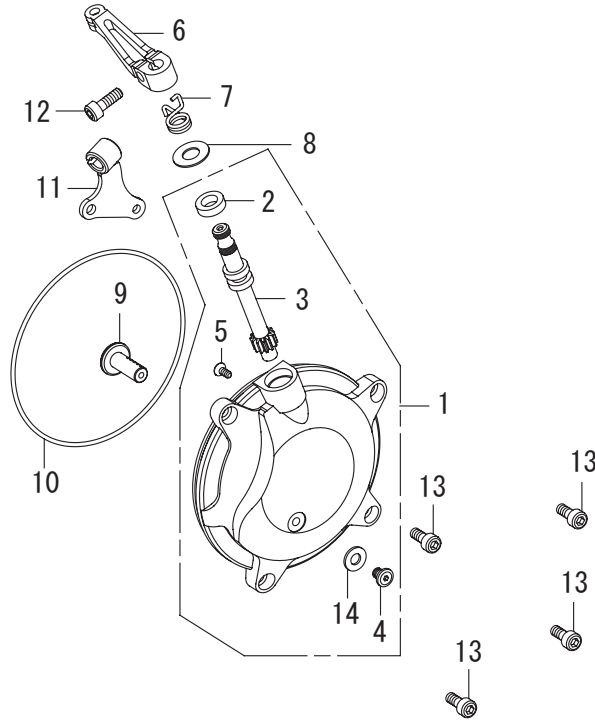
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

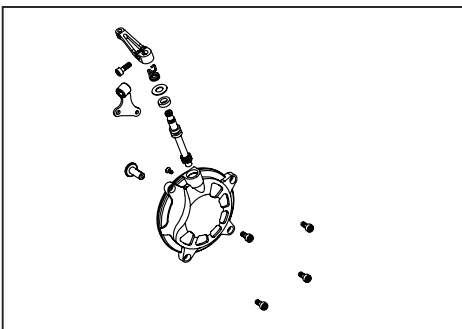
製品内容



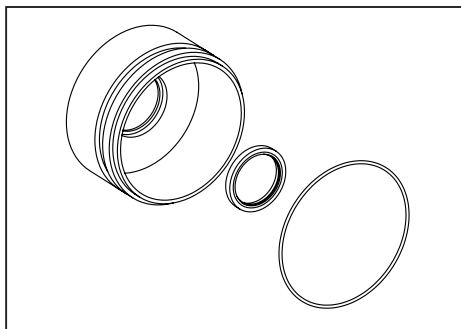
番号	部品名	個数	リペア品番
1	クラッチカバー COMP.	1	11330-GFL-T10
2	オイルシール 10x17x5	1	00-02-0006
3	クラッチレリーズベニオン	1	00-02-0033
4	極低頭キャップスクリュー 6x8	1	00-00-0642 (6ヶ入り)
5	フラットヘッドスクリュー 4x10	1	00-00-0190 (6ヶ入り)
6	レリーズアーム	1	22811-K26-T10
7	クラッチアームスプリング	1	00-02-0112
8	プレーンワッシャ 10mm	1	00-00-0151 (10ヶ入り)
9	レリーズラック	1	00-02-0039
10	Oリング 120mm	1	00-02-0188
11	クラッチケーブルレシーバー COMP.	1	22822-K26-T00
12	ソケットキャップスクリュー 6x18	1	00-00-0720 (5ヶ入り)
13	ソケットキャップスクリュー 6x15	4	00-00-0718 (5ヶ入り)
14	シーリングワッシャ 6mm	1	00-00-2780

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さい
 ますようお願い致します。

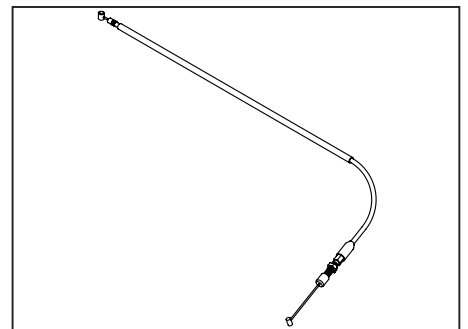
オプションパーツ



クラッチカバーセット (DRY/ワイヤー式)
:02-02-0126



セパレーターキット :02-02-0125



クラッチケーブル COMP. 850mm:00-02-0133

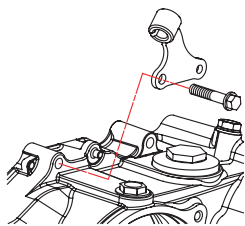
乾式クラッチ専用のカバーキットです。
 当キットのクラッチカバーのままでも乾式クラッチとして使用する事が可能ですが、このカバーキットに交換する事で大型ベンチレーションホールによる高い冷却効果を得る事が出来ます。

ノーマルクラッチ及び弊社製スリッパークラッチ用スペシャルクラッチカバーキット (02-01-0150) をスペシャル / 乾式クラッチインナーキット TYPE-R 対応にバージョンアップさせるキットです。
 ※取り付けには、特殊工具が必要となります。

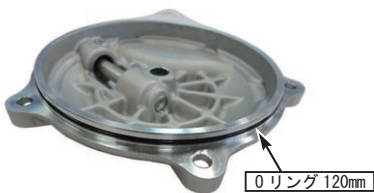
別途ご用意下さい。
 オイルフィルターレンチ 79mm (15角)
 弊社品番 :08-02-0035

- ・ノーマルクラッチ用スペシャルクラッチカバー (02-01-0150) から変更の場合、セパレーターキット (02-02-0215) の取扱説明書を参照し、R. クランクケースカバーを取り付けられ、スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R が取り付けである事を前提としている。
- ・スペシャルクラッチカバー TYPE-R の R. クランクケースカバーからクラッチカバーを外す。
- ・ケーブルレシーバーの無い仕様から変更する場合、R. クランクケースカバーよりフランジボルト1本を外し、ケーブルレシーバー COMP. を取り付け、規定トルクまで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- ・クラッチカバーに Oリング 120mm を取り付け、Oリングにエンジンオイルを薄く塗布する。

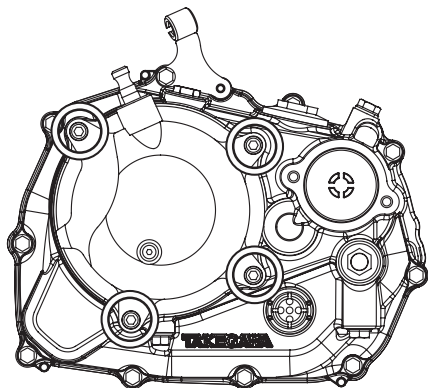


- ・リリースラックにグリースを塗布し、クラッチカバーに取り付ける。



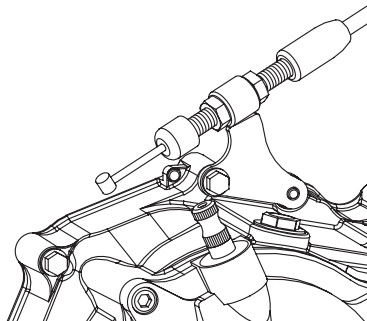
- ・クラッチカバーを R. クランクケースカバーにはめ込み、ソケットキャップスクリュー 6x15 で取り付け規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 6x15
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

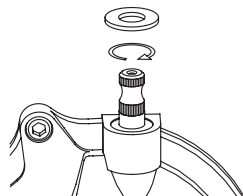


クラッチケーブルの取り付け

- ・クラッチレバーにクラッチケーブルを取り付け、ケーブルに無理が掛からないようにクラッチケーブルレシーバーまで取り回す。
- ・クラッチケーブルのアジャスター部をケーブルレシーバーに取り付ける。

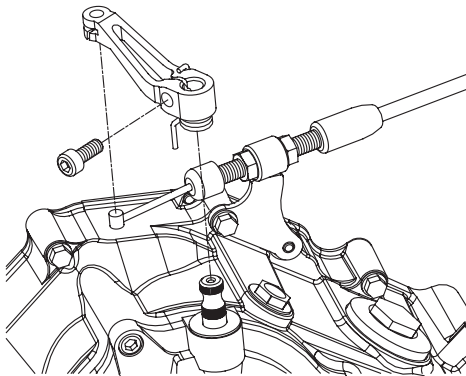


- ・クラッチリリースピニオンを時計回りに止まる位置まで回転させ、リリースピニオンにプレーンワッシャを入れる。



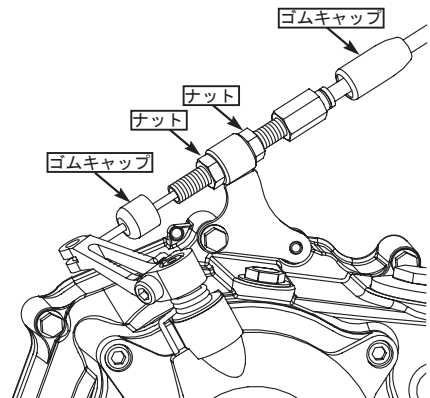
- ・リリースアームにケーブルエンドを取り付け、リリースアームスプリングをセットし、インナーケーブルを引っ張った状態でリリースピニオンに差し込み、アームスプリングをカバーに引っ掛ける。
- ・リリースアームにソケットキャップスクリュー 6x18 を取り付け、アームを押し込んだ状態でソケットキャップスクリューを規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

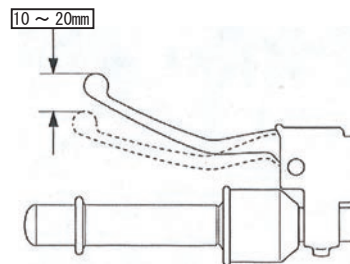


- ・クラッチケーブルのアジャスター部でクラッチの遊びを調整し、ナットを規定トルクで締め付けて、ゴムキャップをそれぞれ被せる。

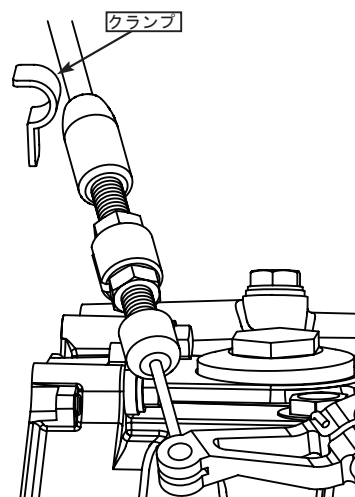
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ナット
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



クラッチの遊び
クラッチレバー先端で 10 ~ 20mm



- ・GROM (JC61-1300001 ~)、MSX125SF の場合、クラッチケーブルのゴムキャップとフレームに溶接されたクランプが近接するので、それらが干渉する場合はクランプを曲げてクリアランスを設ける。

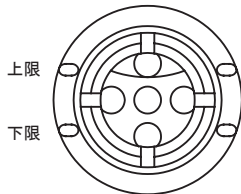


組み付け後

- ・エンジンオイルを全て抜いて作業を行った場合は、ドレンボルト {T=24N・m (2.4kgf・m)} が締め付けてある事を確認した後、エンジンオイルを注入しホールキャップにOリングを取り付け、Oリングに少量のエンジンオイルを塗布し、規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ホールキャップ
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

※オイル窓のオイル量は小まめに確認し、下限の値より下回っている場合は注ぎ足す。



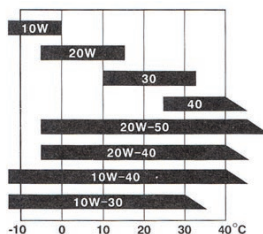
推奨オイル

SAE 10W-40 20W-50
API 分類：SG、SH、SJ、SL 級相当
JASO 規格：MA

オイル量

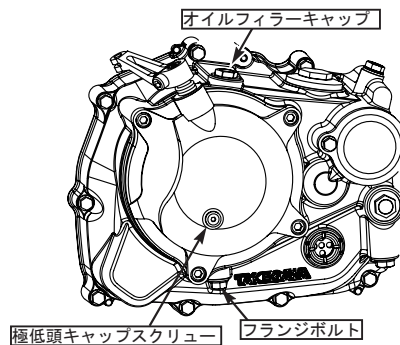
オイル交換時：750cc
オーバーホール時：950cc

- ・エンジンオイルの粘度は、図を参考に使用する地域、外気温に適した粘度のオイルを使用して下さい。



- ・オイルフィルターキャップと極低頭キャップスクリューを外した後、オイルフィルターキャップを外した穴よりエンジンオイルを注入し、極低頭キャップスクリューを外した穴からエンジンオイルが漏れるまで注ぐ。オイルフィルターキャップと極低頭キャップスクリューを取り付け規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルフィルターキャップ
トルク：12N・m (1.02gf・m)
極低頭キャップスクリュー
トルク：6.3N・m (0.63kgf・m)



※小まめにオイル量の確認、オイル交換を行う事。
交換の際は、フランジボルト {T=12N・m (1.2kgf)} を外し、オイルを抜く。

※クラッチ室のオイル目分量：約 105cc

※エンジンオイルの粘度と量は、クラッチの切れ具合に影響する。粘度が高すぎる物や入れすぎに注意する。

※当クラッチカバーは前記のようにクラッチ室にオイルを注入する湿式クラッチとしての使用を想定しているが、オイルを入れずに乾式クラッチとしての使用も可能である。その際は、以下の点に注意する。

- ・乾式クラッチとして使用する際は、クラッチ室内が結露する事があるのでフランジボルトを外す。
- ・一旦、湿式クラッチ仕様で使用した後に、乾式クラッチ仕様にする際には、油膜による焼け付きの原因となる可能性があるため、フリクションディスクを新品に交換し、その他のパーツを脱脂する事。

- ・エンジン停止状態でトランスミッションを1速にシフトしクラッチレバーを握る。
車両を動かした際、リアホイールが回転しクラッチレバーを放した状態でリアホイールが回転しない事を確認する。
- ・トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検する。

▲警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動させる事。

- ・異常が無ければ安全な場所で低速度の走行テストを行い、クラッチの作動を確認する。